

会報

シルバー花巻

令和6年1月

第83号



公益社団法人 花巻市シルバー人材センター

〒025-0055 花巻市南万丁目970番地3

TEL 0198-24-0556

FAX 0198-24-2299

E-mail: silver@mx3.et.tiki.ne.jp

ホームページをリニューアルしました
新：<https://hanamaki-silver.or.jp>
ご活用ください



写

～ 人なつっこい野鳥のヤマガラ そして シジュウカラも飛んでくる ～

谷内班 菅原 亀三

真

真冬の濡れ縁に置いたヒマワリの種を野鳥のヤマガラとシジュウカラが旨そうについばんでいました。シャッターチャンス!! 思わずカメラを向け、静かにシャッターを切りました。

解

ヤマガラは野鳥では珍しく、人なつっこく、また学習能力が高い（頭も良い）ので人に近寄って来たり、慣れてくると手のひらの上にも乗ります。昔は大道芸人がヤマガラを飼い「おみくじ引き」などの芸をさせたとか。ヤマガラのほかに、シジュウカラ、ゴジュウカラ、カワラヒワなど、珍しい野鳥も種をついばみにやってくる わが家の濡れ縁は野鳥の宝庫です。

説

新年のあいさつ

理事長 高橋 貢



花巻市シルバー人材センター会員そして花巻市民の皆様、あけましておめでとうございます。お健やかに新年を迎えられたことと存じます。

昨年のセンターの実績（4～10月）は、花巻市をはじめ関係機関のご協力ご指導そして会員各位のご尽力により、令和4年度の同時期を確保、善戦しており、改めて感謝申し上げます。

昨年もロシアとウクライナをはじめとする国際紛争、身近では食料品や燃料費等生活物資の値上げによる家計の圧迫など、明るい話題が少ない一年でありました。

また、当センターをとりまく環境も大変厳しいものになっており、昨年10月開始のインボイス制度、定年延長など雇用環境の変化による入会会員の減少、令和6年度補助金減額の見通し等、諸課題に対応していかなければなりません。

そして、昨年は私事においても、健康とは何か、どうすれば保てるのか、家族はどう対応すればよいのかなど、大いに考えさせられる出来事があり、センター理念「自主・自立・共働・共助」の中でも「共働」「共助」は公益社団法人として改めて大事であるとの意を強くした次第であります。

本年も会員の皆様の健康管理と事故防止、安全就業に特段の留意をお願い致しますとともに、市民、会員の皆様の暮らしの安心、安全に、少しでもお役にたてるよう取り組んでまいります。

皆様がお健やかで、ご活躍されることを祈念申し上げて年頭のあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

花巻市長 上田 東一



新年おめでとうございます。

皆様方におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

花巻市シルバー人材センターにおかれましては高橋理事長をはじめ、役員・会員の皆様が一丸となって、日頃より豊富な経験や卓越した技能を生かしながら、地域社会の活性化に寄与されておりますことに、敬意を表する次第でございます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の第5類への引き下げを受け、経済が新型コロナ禍以前のように活発化を取り戻した1年でございます。しかしながら、貴センターにおかれましては、定年延長の影響により、全国的な会員の減少が懸念されていることや、インボイス制度の導入など、予断を許さない年であったことと存じます。

そのような状況下におかれましても、就業開拓・就業機会の創出や、これまで継続されてきた「会員1人1会員紹介運動」を継続され、新規会員の入会促進に努められるなど、素晴らしい成果を挙げられていると伺っております。

貴センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、その技術や技能を地域社会に活かしていただく場として、重要な役割を任っておりますことから、本市といたしましても、花巻市シルバー人材センターの運営を今後も支援してまいります。

結びに、花巻市シルバー人材センターのますますのご発展と会員各位のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和六年 元旦

事務局だより

事務局長退職のあいさつ

長い間、(地域の高齢者のお仕事や生きがいつくりのお手伝いが
できればと思い…)

大変お世話になりました。

ありがとうございます。



佐藤 祥二

配分金支払証明書の送付について

シルバー人材センターの会員が得た配分金は、所得税法上「雑所得」に該当しますが、これは配分金から法律で定められた必要経費の控除が認められています。

令和5年中に就業された方には「令和5年配分金支払証明書」を令和6年1月に郵送いたしますので、確定申告の際ご活用ください。

会員紹介運動!!

日頃は「会員 1人 1仕事 紹介運動」「会員 1人 1会員 紹介運動」により、ご協力をいただき大変ありがとうございます。

令和5年11月1日から令和6年3月31日まで「会員拡大強化月間」といたします。

期間内に入会された新会員の会費を免除いたしますので、お知り合いのお友達やご家族を、ぜひこの機会にご紹介ください。

新入会員の紹介

令和5年9月から11月

地域班	氏名	地域班	氏名
花西第1	菅田 明人	八重畑	小原 和徳
花西第1	菅田 陽子	新堀	近村 恵子
花西第1	照井 茂	土沢第2	薄衣 俊子
花南第2	臼井 富子	中内	高橋 愛子
花南第2	藤澤 敬悦	中内	宮川 勝
湯口第1	畠山 秀子	大迫第1	佐々木 福子
湯口第2	佐藤 正子	大迫第1	藤原 宏康
矢沢第1	鎌田 タダ子	大迫第1	皆川 幸泰
宮野目	牛崎 千代子	亀ヶ森	菊池 和子
太田	堀岡 光夫	亀ヶ森	久保田 久子
好地	関村 美佐子	亀ヶ森	中村 修
好地	高橋 正彦		敬称略

令和5年度月間安全重点目標

事業・安全対策委員長 菅原 保美



【令和5年度年間安全重点目標：

飛び石による傷害・物損事故防止】

- 1月 排雪作業時の事故防止(除雪機による巻き込まれ、はさまれ、運搬車両等の安全運転)
- 2月 凍結による転倒防止(頭部保護対策、足元確認)
- 3月 体調の自己管理(ストレスの少ない生活、自己体力の限界)

シルバー無料スキー講習会



- ・期日 令和6年2月10日(土)
- ・場所 鉛温泉スキー場
- ・時間 午前10時～12時
- ・対象 50歳以上の方で 緩斜面を滑れる方
なら会員を問わずどなたでも
- ・料金 無 料
- ・講師 S A J 公認指導員
佐藤 祥二
- ・主催 公益社団法人花巻市シルバー人材センター
- ・申込 センター事務局 ☎ 0198-24-0556
- ・後援 花巻市スキー協会 鉛温泉スキー学校



・申込受付開始日：令和6年1月15日(月)より

会員親睦会 日帰り研修旅行

令和5年11月10日、山肌の木々の鮮やかな彩に秋の深まりを感じながら「金矢温泉ホテル 銀河パークはなまき」へ”日帰り研修旅行”に行ってきました。(参加会員40名)

第一部は10時から10時45分まで富澤惣一さんの楽しい「マジックショー/笑顔の種まきマジシャン」、そして12時からの会食後、第二部は13時から、カラオケや踊りがスタート!カラオケでは、たくさんの会員が次々と登場し大盛況。なかでも佐々木俊雄さん(大迫/88歳)の踊りは圧巻(写真)でした!出演者の皆さん有難うございました。来年も皆さんと参加できることを願いつつ家路につきました。(親睦会会長 千田秀男)

小川農夫哉さん

大迫の4人の美人さんに囲まれて最高でした。

佐々木優さん

シルバーの皆さんと飲むビールは最高でした。元気でまたお会いできることを楽しみにしています

川村千代子さん

とても楽しい時間でした。

鎌田英子さん

久しぶりに皆さんに会えて楽しかったです。また会いましょう。



佐々木俊雄さん

マジックショーは高齢者にとって、おもしろかったです。入浴して、カラオケ等もあり楽しい会員交流会でした。企画したみなさんに感謝です。

高橋福子さん

「マジックショー」も良かったですね。カラオケ芸人さんもいっぱい。温泉にも入って、愉しく一日を過ごしました。

会員ニュース



岩崎安男氏(写真・左から2人目/シルバー人材センター会員)が会長を務める諏訪協和会がアルミ缶リサイクル協会から、県内で唯一表彰されました。長年の取組みが認められ、おめでとうございます。

長年の回収活動評価
アルミ缶リサイクル協会 一般協力者表彰
諏訪協和会へ優秀賞

花巻市の自治会・諏訪協和会(岩崎安男会長、会員685世帯)は、長きにわたる資源回収活動の功績が認められ、アルミ缶リサイクル協会の2023年度アルミ缶一般回収協力者表彰優秀賞を受賞した。25日に同市東町のホテル花城で表彰式が行われ、関係者が資源リサイクルと自然環境保全活動の成果をたたえた。

同協会はアルミ缶リサイクルの普及・促進をすすめるため、回収業者の推薦で、優秀な実績の団体を1976年度から毎年表彰している。同市の今弘商店が同協会に諏訪協和会を推薦。今年度は全国で65団体を表彰し、県内では諏訪協和会が唯一となった。

〔岩手日日新聞 令和5年11月27日付〕

会員趣味特集

菅原保美さん(77歳) 矢沢第2班 ～ 発動機を再生する! ～

エンジンに興味を持ったのが中学2年の頃。運転するようになって、冬に車に乗った後、エンジンの水を抜くのを忘れて車が動かなくなった。親父に「自分で直せ」と言われ、真剣になって直したことが、発動機に興味を持った動機だと思います。ただ、動く発動機には興味がなく、壊れて動かなくなった発動機を見つけてきては再生し「動くことを見て楽しむ」ことが私の一番の喜びですね。一口に発動機といっても製造メーカーが違えばその性能、構造も違うため修理は大変。一番、大変なことは修理部品がないこと。仕方なく自分で作るしかなかった。難儀したのは冷却部分の水漏れです。点火装置の不良には、自分でどうすることも出来ず仲間に手助けしてもらいながら、コイルの差し替えなどをして、どうにか作動回転させることが出来た、というようなことが殆どでした。

石油発動機(初期始動ガソリン)、軽油発動機を40台ほど再生し所有していますが、今、一番苦勞しているのは燃料バルブの加減で、供給の仕組みが機種毎に違い始動に手間取ること。記憶力の衰えを感じますね。壊れた石油発動機で古いのは昭和10年頃製のクボタ(F型)、ロッドタイプ2.5馬力、回転数650回転ディーゼル発動機(昭和28年製造ヤンマーK2)などです。その他、三輪自動車の空冷2気筒エンジン。日本でも最初に製造された三菱コンバインのエンジン2気筒軽油発動機・7馬力など「時代物」があります。(笑)



始動中のクボタ (F型)



左 - ムサシ 右 - クボタ (BF型)



ミウラエムジー (昭和8～10年頃製) 始動中

会員親睦会だより

【令和5年度会員交流会のご案内】

開催日時：令和6年2月6日(火) 12:00～15:00

会場：金矢温泉ホテル銀河パークはなまき

【令和6年度会費の納入について】

令和6年度親睦会会費は1,000円となります。センター会員会費と合わせて6月末日に、ゆうちょ銀行登録口座より自動引落いたしますので、ご確認ください。

クローズアップシルバー

1. 入会の動機 2. 入会後の感想 3. 現在の仕事の内容 4. 趣味

内村 彦博 さん(79歳) 大迫第1班



- 1 友人の紹介ですぐに入会しました。
- 2 自分の持っている10の資格を活かせ、おかげさまで。
- 3 駐車場の整理、庭木の手入れ、草刈りなどです。
- 4 趣味は「仕事」(笑)、庭木の手入れ、畑の野菜栽培です。(キャベツ、ブロッコリー、ジャガイモ、メロン、大根など)

八百板 良造 さん(69歳) 湯本班



- 1 シルバーで健康マージャンをやっている入会を誘われ、何人かで一緒に入会しました。
- 2 入会して間もないので特にないですね。
- 3 入会時の志望動機は「太極拳の指導」と「低山の案内」。なおシルバー以外で、歯科技工の仕事をして40年になります。(写真)
- 4 太極拳と登山とマージャンです。太極拳は40年前、出身の東京で指導を受け花巻へ来た現在も続けています。(武器具の刀や剣など拝見させていただきました。友人の言では種目別で全国大会決勝まで何度もコマを進めた実力者とのこと)
登山は今年、岩手山に14回登りました。毎週木曜日は健康マージャンです。

大原 邦雄 さん(72歳) 八幡班



- 1 娘に、家にいるだけより地域とのつながりを持つために入会してみたら?と言われて入会しました。
- 2 入会してすぐに事務の仕事があり、皆さんと楽しく働いています。地元の人も2人ほど入会して良かったです。
- 3 現在は、石鳥谷保健センターの管理業務を行っています。
- 4 家庭菜園での野菜づくりが好きで、特にかぼちゃとスイカに力を入れています。かぼちゃは、7月にも植えて秋に収穫し、まだ20個ぐらいあります。

千葉 良成 さん(67歳) 土沢第2班



- 1 退職後に社会的なつながりを保っていきたいと思い自分から進んで入会しました。
- 2 本音を言うと、仕事がありほっとしました。
- 3 コミュニティセンターの日直業務。
- 4 バイクツーリングです。20歳から64歳まで夢中になりました。一番の思い出は、九十九里浜での夜、野宿したこと。浜では夜光虫の光とコオロギの鳴き声、幻想的な夜でした。私は、いつも後悔のない人生を歩みたいと思っています。

編集メモ

◇ 野鳥の呼び名は面白いですね。昔は「人生は四十(シジュウ)から」と謂われ、私(千田)が「五十(ゴジュウ)から」(鳥)を見た時は下を向いて虫をついばんでいました。今の時代に言い換えれば「八十(ハチジュウ)から」或は「百(ヒャク)から」でしょうか。日本でのヤマガラの見世物は野鳥保護の観点から消滅したといわれますが、台湾やメキシコなどでは芸をさせる風習が残っていると。台湾へ飛んで見ましようか?

(広報委員長 千田秀男)

◇ 編集を担当し会員を紹介する毎に、まさに「人財」センターを実感しています。現役を退いたものの未だ通用するスキルをもつ会員が多く、「会報」とは別に会員紹介特集号でもあれば、シルバー人材センターがより広がっていく、との想いが強くなりました。甲辰を迎え、新たなチャレンジ?!

(広報委員 葛岡貞典)